

手術室映像システム

仕 様 書

令和 6年 11月

地方独立行政法人 大阪府立病院機構
大阪国際がんセンター

I 概要

1. 調達物品名及び構成内訳

(調達物品)

	手術室映像システム	6 式
1-1	4K対応マトリックススイッチャ	1 式
1-2	システムコントローラ	1 台
1-3	タッチパネルモニタ	1 台
1-4	15型液晶モニタ	1 台
1-5	壁面モニタ	1 台

以上、搬入・据付・配線・調整を含む。

2. 技術的要件の概要

本件調達物品に係る性能、機能及び技術等（以下「性能等」という。）の要求要件（以下「技術的要件」という。）は以下に示すとおりである。

以下に示す技術的要件は当センターが必要とする最低限の要件を示している。

II 調達物品に備えるべき技術的要件

(機能、性能に関する要件)

1 4K対応マトリックススイッチャは、以下の要件を満たすこと。

- 1-1 手術用モダリティ機器の映像信号用として、4K信号の映像入力出力が可能な12G SDI端子を16個以上有すること。
- 1-2 5項の壁面モニタ、既設の懸垂モニタへの表示および、既設の医用画像記録装置での記録画像選択が可能であること。
- 1-3 インターフェースは、RS-232C又は情報LAN端子を1個以上有すること。
- 1-4 画像を2分割、4分割表示することが可能で、4個以上の画面レイアウトプリセット機能を有すること。
- 1-5 手術室内既設AVラックに設置すること。

2 システムコントローラは、以下の要件を満たすこと。

- 2-1 1.項の4K対応マトリックススイッチャの映像信号入力端子及び映像信号出力端子との接続をコントロールする機能を有すること。また3.項タッチパネルモニタにて操作可能であること。
- 2-2 5.項の壁面モニタ、既設の懸垂モニタの表示の切替えを3.項タッチパネルモニタにて操作が可能であること。

- 2-3 入出力画像は3.項タッチパネル上にアイコン表示されること。画面表示切替え操作はアイコンのドラッグ&ドロップ操作またはタッチ操作で切り替え操作が可能であること。
- 2-4 分割表示の遠隔操作が可能で、2分割、4分割と分割表示方法の切り替え操作が可能であること。
- 2-5 OSはMicrosoft社製Windows10 相当以上の機能を有すること。
- 2-6 CPUは、Intel社製Intel Core™ i5-9500Tプロセッサ3.7GHz相当以上の性能を有すること。
- 2-7 システムコントローラ本体の大きさは、W200mm、H200mm、D30mm以下で、手術室内壁面AVラックに設置が可能であること。
- 2-8 主記憶容量は8GB以上のメモリを有し、内蔵HDDは物理容量256GB以上の容量を有すること。
- 2-9 インターフェースは、USB2.0TypeAを2個以上を有すること。
- 2-10 電源投入後、システムは15秒以内で起動し、全ての画面操作が可能であること。

3 タッチパネルモニタは、以下の要件を満たすこと。

- 3-1 手術室内既設AVラックに設置すること。
- 3-2 画面サイズは14型以上、解像度は1,920×1,080pixel以上の液晶TFTディスプレイであること。
- 3-3 映像入力端子はHDMI端子を1個以上有すること。
- 3-4 インターフェースは、USBポートはType-Cを有すること。USBポートは、指定された用途以外での使用を制限する、又は使用者が操作不可能な状態にすること。
- 3-5 2.項システムコントローラと接続し、1.項4K対応マトリックススイッチの外部操作が可能であること。

4 15型液晶モニタは、以下の要件を満たすこと。

- 4-1 手術室内既設AVラックに設置すること。
- 4-2 画面サイズは15型以上、解像度は1,920×1,080pixel以上の液晶ディスプレイであること。
- 4-3 映像入力端子はHDMI端子1個、VGA 端子1個、ビデオ（RCA）端子を1個以上有すること。
- 4-4 輝度は240cd以上、コントラスト比800:1以上であること。
- 4-5 75×75 mm / 100×100 mmのVESA規格に対応すること。

5 壁面モニタは、以下の要件を満たすこと。

- 5-1 手術室内壁面に設置すること。

- 5-2 画面サイズは50型以上、解像度は3,840×2,160pixel以上の4K液晶ディスプレイであること。
- 5-3 輝度390cd/m²以上のパネルを採用していること。
- 5-4 映像入力端子は、4K（解像度3,840×2,160pixel）に対応したHDMI端子を2個以上有すること。

III その他

（機能、性能以外に関する要件）

1. 設置条件等は、以下の要件を満たすこと。
 - 1-1 本装置は、当センターの指定する場所に設置すること。
 - 1-2 当センターが用意した一次側設備(空調設備、電気設備、給排水設備、ネットワーク設備)以外に必要な設備工事等の経費は全て本調達に含むものとする。
 - 1-3 本仕様書に関する設計、製作、輸送、試験検査等は、関係する法令、規格、基準、設置場所における諸規定に基づいて行うこと。
 - 1-4 設計・製作は本仕様書に従って行うものとし、仕様書に記載されていない事項又は仕様書について、疑問が生じた場合は、その都度担当者と協議すること。
 - 1-5 搬入に際しては、壁、床、エレベータ等を傷つけぬように、合板等で養生した後に搬入すること。傷つけた場合は直ちに担当者及び設置場所管理者に報告し、その指示に従うこと。
 - 1-6 設置場所での作業は担当者及び設置場所管理者に連絡を取り、その指示に従うこと。
2. 保守体制等は、以下の要件を満たすこと。
 - 2-1 検収引き渡し後1年以内に物品に瑕疵が生じ、その責任が製造業者に有ると認められた場合は無償で修理または取り替えること。
 - 2-2 アフターサービス・メンテナンスの体制が整備されていること。
 - 2-3 緊急故障時には、早急に復旧できる体制を有すること。
3. 検収条件
 - 3-1 納入場所において担当者立合いのもと、仕様書に基づき試験・検査の可否の確認を行う。
4. 職員研修、技術支援
 - 4-1 医師及び技師が操作方法を熟知し、確実に使用が出来るまで受注者が責任を持って研修・技術支援を行うこと。
 - 4-2 本装置の日本語による操作マニュアルを1部以上、及びその電子データを提供すること。

5. 納入期限

令和 7年 3月 31日

6. 設置場所

大阪市中央区大手前3-1-69

地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター
4階中央手術室

7. その他

- 7-1 不明点等があれば担当者の指示を仰ぎ、その旨文書にて記録を作成し報告・承認を得ること。
- 7-2 機器構成を含む詳細については、担当者の指示に従うこと。
- 7-3 製品の瑕疵について明らかになった場合、使い勝手等を含む性能が保証できるよう速やかに対処すること。
- 7-4 証期間内外を問わず、故障・不良等が発生した場合には速やかな対処が可能であること。また原因、対処方法を速やかに担当者に報告すること。
- 7-5 この契約において作成され、また担当者から提出された資料等は、契約目的以外に使用しないこと。ただし、予め担当者の承認を得た場合にはこの限りでない。
- 7-6 当院指定の様式にて、機器の仕様データ（商品名、製造番号など）を提出すること。
- 7-7 電子カルテなどの病院情報システムに接続予定のある機器については、当院指定のネットワークセキュリティチェックリストを提出すること。